

54

まんがんたまご

ここがこだわり

万願寺甘とうの赤くなったものと、
飼料米（30%）を与えています。

【生産者】 霜尾政幸 （舞鶴市西方寺）

【販売者】 霜尾政幸

☎ 0773-83-0695

JAにのくに本店直売所他で販売。
詳しくは直接お問い合わせください。

55

めでたまご

ここがこだわり

万願寺甘とうの赤くなったものと、
飼料米を与えています。

【生産者】 霜尾共造、泉 陽一
（舞鶴市西方寺平）

【販売者】 霜尾共造、泉 陽一

☎ 0773-83-0234/0235

JAにのくに直売所他で販売。
詳しくは直接お問い合わせください。

なぜ家畜にお米を与えるの？

お米は、私たち日本人の主食ですが、最近では、家畜の飼料向けの稲が府内でも年々増産されており、牛、豚、鶏の飼料として利用されています。

これは、我々がだんだんお米を食べなくなっているために、お米のかわりに他の作物を作る「転作」が必要なことを利用して、飼料用米を作っているもので、農家の所得向上や農村景観の維持、環境保全に役立っています。

また、輸入飼料の値上がりにより悩む畜産農家が地元産の飼料用米を使うことで、より安心・安全な畜産物の生産・供給を可能にし、飼料自給率の向上にもつながります。

